

音楽技能検定規約

一般社団法人日本音楽協会(以下「弊団体」という)が主催する音楽技能検定にお申込みされるにあたり、音楽技能検定規約(以下「本規約」という)に同意する必要があります。本規約は参加者と弊団体との間で合意されるものであり、参加者が弊団体の音楽技能検定に申込みを行う際に適用されます。本規約に同意するにあたり、本規約の全ての条項をお読みください。

<本則>

1.本規約の適用範囲

本規約は参加者が弊団体の音楽技能検定に申し込みを行う際に適用されます。

2.総則

本規約は音楽技能検定に適用いたします。

(参加要項)

音楽技能検定の開催期日、申込期間、会場、参加要項は、音楽技能検定公式ホームページに公開いたします。

3.参加申込

参加希望者は、以下の方法にて申込みを行ってください。なお、申込みをもってプライバシーポリシーを含む本規約へ同意したものとみなします。

・音楽技能検定式ホームページからの申込み

(申込期間)

申込期間外の申込みは、いかなる場合も認めません。

(申込みについて)

受験者を出場者とします。申込みされた氏名にて、結果発表、合格証、認定証等を作成いたします。

(申込み時の指導者の登録)

指導者の登録は1エントリーにつき2名までとします。

(申込み内容の変更)

・連絡先および演奏曲目に限り、申込期間であれば変更を認めます。

(申込みの取消)

自己都合による取り消しについては、以下のように定めます。

・申込み期間内:事務手数料 3,800 円および決済手数料 330 円、計 4,130 円を差引いた金額を返金します。

・申込み締切り後:返金なし

天災や大規模な公共交通機関の運休などやむを得ない事態が発生した場合は、都度対応を検討し音楽技能検定公式ホームページにて発表いたします。

4.試験当日

(受付)

必ず出場者本人がマイページの受験票で指定された受付時間までに受付を済ませてください。

(演奏前の集合)

舞台袖等への集合は、自己の責任において、受付時に指定された時間と場所へお越しください。

(遅刻)

・受付時間内に受付されていない場合、また指定された時間となっても所在の確認ができない場合は、自己都合による欠席となります。

・原則として遅刻は欠席扱いとしますが、運営者が演奏順番の変更が可能と判断とした場合に限り参加できる場合があります。その場合、自己都合の遅刻として平均点より3点の減点対象となります。

(失格)

① 以下の場合は失格となります。

・出場者自身が参加する日程の受付時間内に受け付けしていない場合

・事前登録と異なる曲目を演奏した場合

・規定より多いまたは少ない数の曲目を演奏した場合(登録した曲が含まれていても失格となります)

・登録情報に偽りがあった場合

- ・ 試験の進行を著しく妨げた場合
- ・ その他、審査員全員が失格と判断した場合

② 参加料の返金はいたしません。

(欠席)

- ・ 参加票に記載されている連絡先へ、事前のご連絡をお願いいたします。
- ・ 参加料の返金はいたしません。
- ・ 天災や公共交通機関の運航中止などやむを得ない事情が発生した場合は、対応を検討しホームページで発表します。

(演奏順)

- ・ 受験級ごとに事務局にて決定し、当日会場でご案内いたします。
- ・ 出場者の希望による出場順の指定や変更はいたしかねます。

(演奏曲)

- ・ 申込時に登録した曲を定められた曲数で演奏してください。
- ・ 運営上の都合または規定に従い演奏の一部をカットすることがありますが、審査に影響はありません。

(審査方法)

弊団体が定める合格基準により決定いたします。

(撮影)

- ・ 写真撮影

出場者及び来場者による演奏会場内での写真撮影は禁止いたします。

- ・ 動画撮影

出場者及び来場者による演奏会場内での動画撮影は禁止いたします。

発覚した場合、その場で撮影の中止、全てのデータ削除、会場からのご退出を求めます。

(日本の法律への準拠)

この規約に関して発生する問題は、日本の法律に準拠して解決されます。

(本規約の変更)

弊団体は、本規約を変更する場合があります。

変更後の規約は、各音楽技能検定公式ホームページに掲載するものとし、当該掲載がなされた時点からその効力を生じるものとします。お申込みおよびご参加の際には、随時最新の音楽技能検定規約をご確認ください。

5. 審査結果

音楽技能検定の結果は、以下に記載されている公式ホームページ、および弊団体が運営する実施事務局 SNS 等にて公開いたします。級認定者については、ご氏名、受験級等を掲載いたします。

(講評)

講評についてのお問い合わせには応じかねます。

(結果に関する報道各社への対応)

メディア(新聞、雑誌、TV、オンライン媒体等)、および教育委員会等から受賞者に関する問い合わせが入った場合、以下については出場者に通知せず提供いたします。

6. 免責事項

- ・ 弊団体は、出場者が当検定に参加するにあたり発生した出場者間および出場者と第三者との問題について一切の責任を負いません。出場者の行為により、弊団体または第三者(会場運営者等)に対し損害を与えた場合、損害を与えた出場者本人の責任および費用をもって解決するものとします。
- ・ 当検定会場において生じた盗難、紛失、駐車場を含む会場内での事故等に関して、一切の責任を負いません。これらの問題は、当事者本人の自己責任もしくは当事者間で解決して頂きます。
- ・ 弊団体は、本部事務局および実施事務局から送付する当検定に関連する郵送物、および送付された郵送物の郵便・配送事故(遅延・未着)について、一切の責任を負いません。

- ・ 都合により、予定していた会場が変更になる場合があります。
- ・ 不測の事態により、予定より少ない審査員数で審査を行う場合があります。
- ・ 審査結果の発表方法(表彰式または掲示発表など)は変更になる場合があります。
- ・ 台風、地震などの天災が生じた場合、開催の可否は弊団体が判断し、参加料の返金などで対応させていただく場合があります。なお、中止の判断は開催当日になることもありますが、参加のために生じた旅費、宿泊費など参加料以外の費用については弊団体が一切の責任を負いません。

7. 雑則

(著作隣接権等)

- ・ 弊団体が試験中に撮影・作成する動画(演奏、表彰、関連イベント含む)および撮影する写真データに関する著作権を含む一切の諸権利については、弊団体に帰属するものとします。
- ・ 弊団体は、上記のデータについて、記録および広報を目的とし、公式ホームページ、広告、印刷物、SNS等で使用できるものとします。